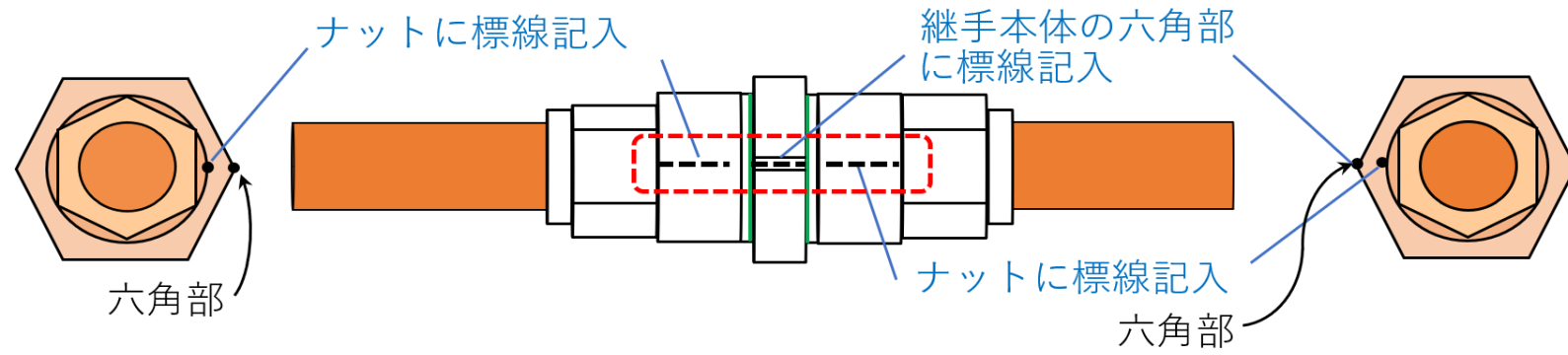


ナットの過締込みにご注意ください。

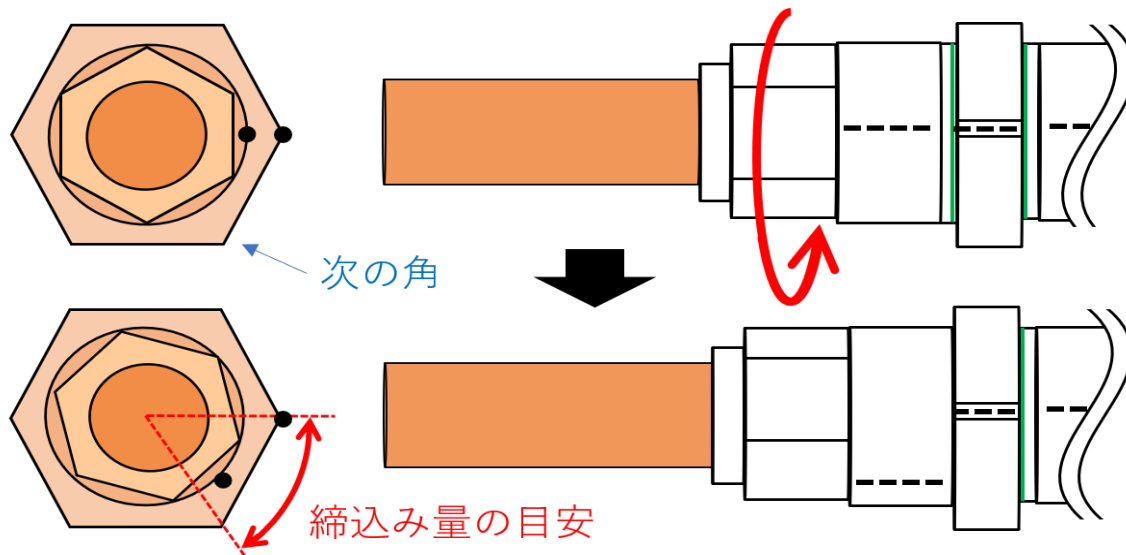
過締込みは、施工トラブルを引き起こす可能性があります。
 施工の際は、施工要領書に従って緑のインジケータおよびマーキングで接続完了確認をしてください。
 ※本内容はあくまで「目安」程度として取扱ってください。

【φ6～φ12の場合】

1. 継手本体の六角部の見やすい位置に標線を記入してください。
2. 左右のナットに手順1.で記入した標線と同じ位置に標線を記入してください。

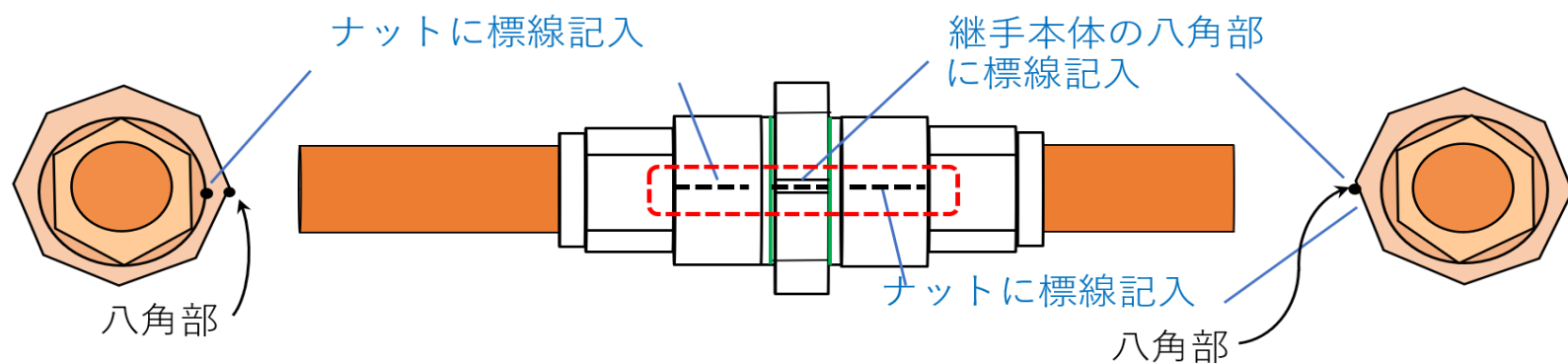


3. モンキーレンチで継手本体を固定し、ナットを締込んでください。
 緑のインジケータが見えなくなった時点で締込みを完了してください。
 ※ナットの締込み目安は、1回転～1回転+次の角の範囲内です。



【φ15～φ28の場合】

1. 継手本体の八角部の見やすい位置に標線を記入してください。
2. 左右のナットに手順1.で記入した標線と同じ位置に標線を記入してください。



3. モンキーレンチで継手本体を固定し、ナットを締込んでください。
 緑のインジケータが見えなくなった時点で締込みを完了してください。
 ※ナットの締込み目安は、1回転～1回転+次の角の範囲内です。

